

総合教育会議

2 教育委員会の ICTの活用状況について

学校のICT化

2 教育委員会のICTの活用状況について

【GIGAスクール構想について】

文部科学省の「GIGAスクール構想の実現」において、「令和時代のスタンダードな学校像」として、児童・生徒へ1人1台のタブレット端末を配付し、誰一人取り残すことのない「公正に個別最適化された学び」の実現や「AIに代替されない創造性を育む学びの場」を構築する必要性が示されたことを受け、本市でも国の趣旨に沿い、校内LAN環境及びタブレット端末等の整備を行った。

【整備内容】

あきる野市立小・中学校

- ・タブレット端末 6,722台
- ・アクセスポイント 455台
- ・情報コンセント 300か所
- ・充電保管庫 221台

教育支援室(せせらぎ教室)

- ・タブレット端末 10台
- ・アクセスポイント 2台
- ・充電保管庫 1台

その他(貸出し用)

- ・モバイルWi-Fiルーター 50台
- ・ACアダプタ 240台

【利用開始日】

令和3年4月1日

【設置状況】

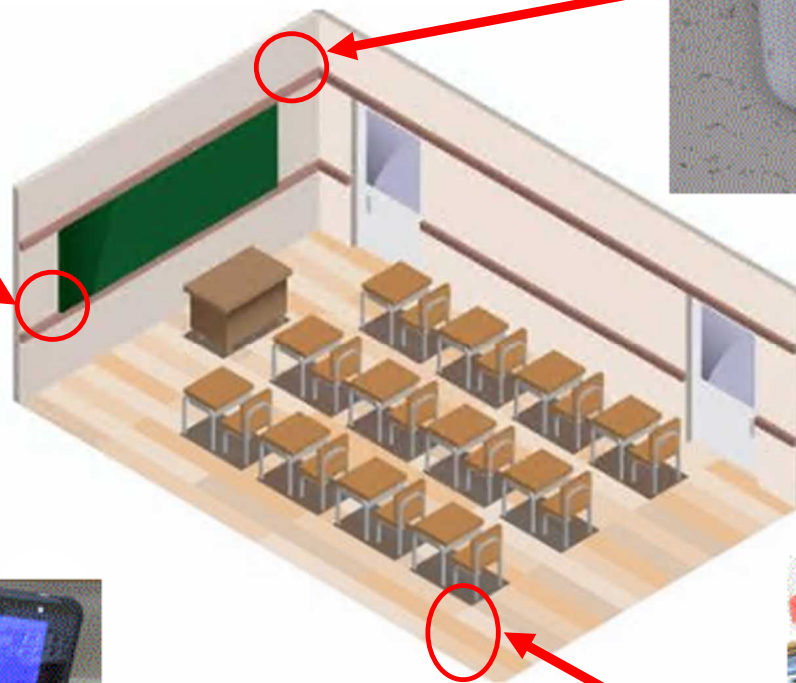
アクセスポイント
(普通教室・特別教室・体育館)



体育館には
防球カバー取付け



情報コンセント
(普通教室のみ)



タブレット端末



充電保管庫



42台収納可能



※充電保管庫の
設置場所は教室
ごとに異なる

ICTを活用した教育活動

- ・個別学習やグループでの協働的な学習に活用
- ・小学校低学年は、手書き入力を中心。発達段階に応じてキーボードに移行
- ・研究推進校やICT推進委員会による授業公開の実施



個人でタブレットを利用して課題に取り組む。その後、授業支援システムで全児童で共有し、意見交換をする。



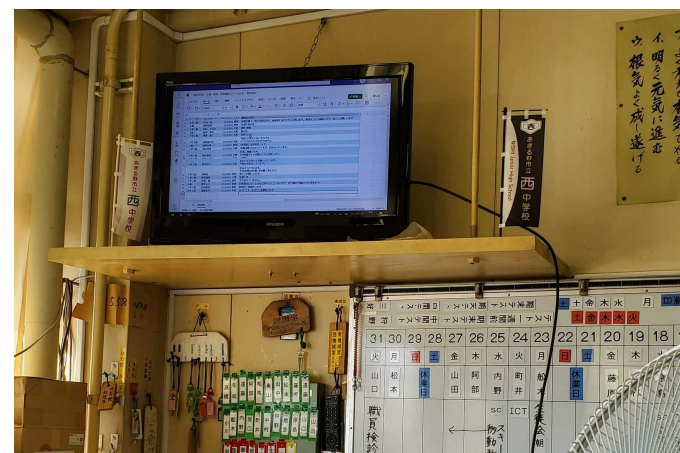
グループで実験結果を考察し、タブレットを利用して記録する。その後、授業支援システムで共有する。



グループでアイパッドを使って、高さ、飛行距離、回転、着地などをプログラミングしてドローンを飛ばす。

- 校務支援システムによる働き方改革
- 学校メール配信システムの導入
- 保護者からの連絡のICT化

保護者からの欠席メールの一覧を、職員室のモニターに表示し、情報の共有化を図る。



生涯学習関係のICT化

中央公民館
無線LAN環境の整備

市民向け講座
スマートフォンの操作方法など

公民館主催3講座
東京都主催20講座

2 教育委員会のICTの活用状況について

スポーツ施設(4施設)
「あきる野スポーツカード」のIC化

磁気カードからICカードへ
減免申請の簡略化
入場券の発券の省略